

大内ゆかりのコース

お問い合わせ先：山口県観光スポーツ文化振興課
a19300@pref.yamaguchi.lg.jp

モデルコース 28.9km 55分

各施設、観光用の無料駐車場がありますのでご利用ください。

■山口県立美術館

1.5km
4分

■龍福寺

100m

■大内氏館跡・池泉庭園

500m
2分

■野田神社・能楽堂

1.1km
4分

■国宝瑠璃光寺五重塔

1.7km
5分

■山口大神宮

11km
18分

■泰雲寺

13km
22分

■毛利博物館・毛利氏庭園



立ち寄りスポット

豆子郎 大内館店

山口のお土産と言えば外郎。店によって少しずつ味や固さ、大きさなどの違いがあり好みがかかります。是非、自分好みの外郎を見つけてください。当時は、薬として伝わったと言われています。



大内人形を模した大内もなたん（もなか）が、人気です。予約して購入がおすすめです。

風月堂



大内御膳を体験！

再現された大内御膳が頂けます。大内のお殿様が前将軍様をもてなしたお料理を忠実に再現した「大内御膳」（要予約）
大内弘世（ひろよ）コース（16品15,000円（税抜き））
大内義興（よしか）コース（10品5,000円（税抜き））
大内御膳弁当（3,000円（税抜き））



大内氏館跡に建つ、参道の紅葉の美しさが人気の寺。大内弘世(24代目)からの執務の館があり、ここから京の町を模して街づくりをしたと言われています。大内氏歴代の当主はここで政務をとり、約200年間西日本の政治・経済の中心になりました。



明治維新の元勳毛利敬親を祭神としており、長かった参道に能楽堂が奉納されましたが、現在の場所に移設されました。近年「山口新能」が再び演能されました。



大内盛見(26代目)が兄の義弘(25代目)の供養塔として造営されました。美しさは奈良の法隆寺・京都の醍醐寺に並び、日本三名塔の一つに数えられています。



大内義興(30代目)が勧請し、『西のお伊勢さん』として親しまれました。境内には式年遷宮を行う土地も用意されています。

大内教弘(28代目)の菩提寺でしたが、後に小早川隆景夫婦の菩提寺となり改名。当時の勢力を思わせる立派なお寺です。



明治政府の「家憲」により、大正5年に完成した毛利氏の邸宅。広大な敷地には四季折々の花が咲き、建物内に入ると毛利氏の歴史資料や美術工芸品など2万点を収蔵公開しています。



寄り道スポット

～凌雲寺～

「幻の寺」と言われ、総門の跡を伝える豪壮雄大な石垣が当時の大内氏を物語っています。

少し離れているので、美術館の前に立ち寄るのもおすすめです。

